

## とかち財団が実施する事業創発拠点の整備について

公益財団法人とかち財団は、十勝圏域において、新たな起業・創業、事業創発を目指す人材や支援者等が集い、地域産業の成長に繋がる強い経営者の育成、地域産業の新たな価値を生み出す人材の発掘や事業者・企業間の連携等を促進し、地域経済の活性化に寄与するため、帯広駅前に事業創発拠点を整備いたします。つきましては、事業創発拠点の名称及びコンセプトをお知らせいたします。

名 称	LAND（ランド）
コンセプト	<p>○「やりたい」を実現する事業創発拠点「LAND」</p> <p>とかち財団は、十勝からの新たな事業創発を目指し、学生起業家育成奨学金、十勝人チャレンジ支援事業、アーリーステージ支援事業、十勝ものづくり総合支援補助金及びトカチコネクションなどの事業化支援を実施しています。</p> <p>事業創発拠点「LAND」は、これまでに実施してきた事業化支援をベースに、とかち財団職員がコーディネーション役として、相談や情報提供を行うとともに、必要に応じて専門家等とのつなぎを行い、強い経営者づくりを行う空間として新たに展開します。</p> <p>また、「LAND」は起業・創業、事業創発への可能性を地域に広げていくことも目的の一つとし、地域の潜在的な「やりたい」を実現できる空間として、地域の皆様にご提供し、新たな事業創発の芽を育てて参ります。</p>
住 所	北海道帯広市西2条南11丁目12番地1 天光堂ビル1階
今後のスケジュール	6月中旬～7月下旬 工事 8月上旬 オープン予定

とかち財団は、十勝全体の産業振興をミッションとし、地域経済への波及効果の増大を目指し、今後も起業創業支援、人材育成に力を入れて参ります。

問い合わせ先：公益財団法人とかち財団 総合企画部 事業創発支援グループ 担当：飛川、奥村  
TEL：0155-38-8850 FAX：0155-38-8809 Mail land@tokachi-zaidan.jp  
HP：www.tokachi-zaidan.jp

## 【参考】

### ○とち財団が実施する事業創発に関する支援事業

#### □トカチコネクション

起業家・事業者の事業に応じて、各分野の専門家とマッチング。専門家のアドバイスから課題を明確にし、ビジネスの加速化を支援。

#### □学生起業家育成奨学金

起業を目指す有能な人材を育成するため、将来起業を目指す学生に対し奨学金を給付。

#### □十勝人チャレンジ支援事業

十勝の産業を担う優れた人材を育成するため、海外渡航等調査研究を支援する補助事業。

#### □アーリーステージ支援事業

十勝管内の起業した事業者の拡大・成長支援を目的とした補助事業。

#### □十勝の起業家磨き上げ事業

旧起業家支援財団（神奈川）の人脈を活用し、先輩起業家等の協力を得て十勝の事業の磨き上げを支援。

#### □十勝ものづくり総合支援

十勝の中小企業者等の新たなものづくりの先導的な取組みや新しい産業を創造することを支援する補助事業。

#### □海外先進地視察事業（今後予定）

世界の起業における先進地域の動向や潮流等について知見を広げ、十勝の新事業創発に役立てるために、十勝の起業家等が一団となって行う視察・調査。

### ○とち財団の事業創発に関する経緯

平成 28 年 トカチコネクション構築事業

平成 29 年 トカチコネクション（支援会議）

平成 30 年 とち財団と旧起業家支援財団（神奈川）との合併

トカチコネクション（支援会議）

学生起業家育成奨学金、十勝人チャレンジ支援事業、アーリーステージ支援事業（新規）

十勝の起業家磨き上げ事業（新規）

令和元年 トカチコネクション（ハンズオン支援）

学生起業家育成奨学金、十勝人チャレンジ支援事業、アーリーステージ支援事業

十勝の起業家磨き上げ事業

十勝ものづくり総合支援、事業創発拠点「LAND」、海外先進地視察事業（新規）

### ○事業創発拠点「LAND」について

とち財団は、十勝発の新たな起業・創業、事業創発を目指し、平成 28 年度からトカチコネクション構築事業を実施し、翌年からは地域の関係機関とともに、ビジネスの加速化支援として、トカチコネクション支援会議による事業者支援を展開してきました。また、平成 30 年度からは旧起業家支援財団と合併し、十勝ビジネス支援プロジェクトによる学生起業家育成奨学金、十勝人チャレンジ支援事業、アーリーステージ支援事業を展開し、今年度からは十勝ものづくり総合支援補助金を新たに加え、地域の起業家・事業者の事業化支援を実施しています。

今年度、新たに展開する事業創発拠点「LAND」は、これらの事業化支援の対象者を中核に据え、地域から世界に羽ばたく強い経営者を生み出していくことを目的に、とち財団職員が、各分野の専門家と連携したハンズオン支援や、事業者間のマッチングを行う空間として展開していきます。

また、「LAND」のもう一つの側面は、起業・創業、事業創発への可能性を地域に広げていくことを目的に、地域の皆様の「やりたい」を実現できる空間として提供することで、新たな事業創発の芽を育む空間としての役割を担います。

未来を担う強い経営者の育成、熱い想いを馳せる多くの人に開かれた空間の活用の両面を兼ね備える場として、事業創発拠点「LAND」は展開してまいります。

### ※「LAND」の由来

「LAND」は、物理的な「土地 or 陸」という意味を超え、「地方」、「夢の国」の他にも、新たな地へ「上陸する」、新たな地を「手に入れる」という動詞としても使われています。十勝もまた上陸した人々によって開拓された、「LAND」であり、いくつもの時代を経て、農業を核とした様々な産業を発展してきました。事業創発拠点「LAND」は、先人の開拓精神を受け継ぎ、次世代を切り開く者、熱い想いを持つ者に開かれた場所として、十勝で夢を叶えていく、事業を興していく空間、そして十勝を次世代に繋ぐプラットフォームを目指します。

## 事業創発拠点「LAND」イメージ

### COOK

アイランド型カウンターの周囲には、キッチン一式の装備を設えられ、十勝ならではの農産物を活用したフードビジネスに、活用できます。帯広駅前という好立地で、日々さまざまなイベントが展開、発信されていくことが、この施設の最大の魅力となっています。

### DRINK/EAT

通り側には、住民、外来者、誰もが気軽に入ることができるカフェスペースを設けます。はめ殺しのガラスの一部はエントランスに換え、通りから直接入ることができるようアクセシビリティを高めます。

いずれは軽飲食店などをチャレンジしたい人などへのスタートアップ空間として機能することも考慮した空間デザインとなっています。

### WORK

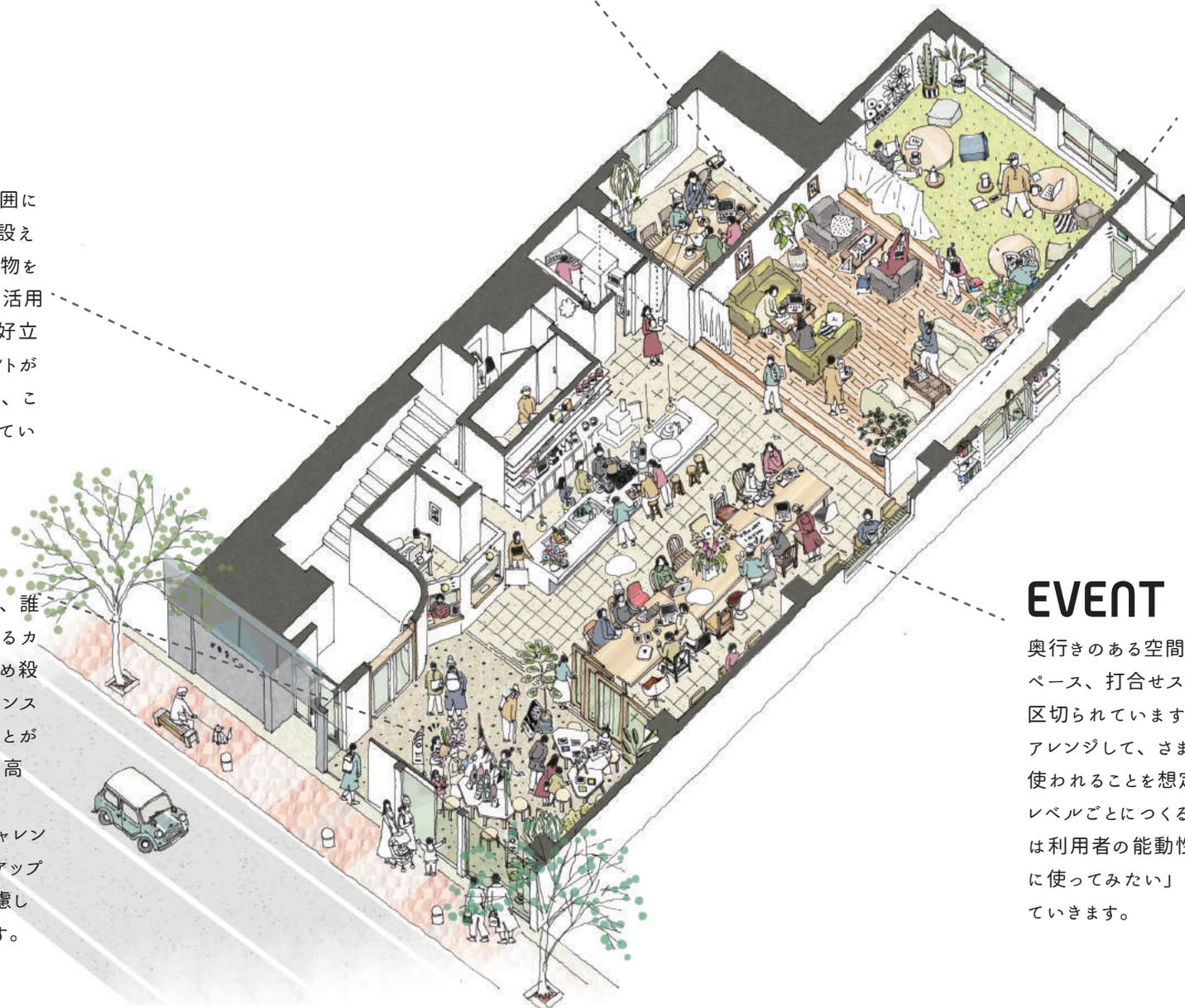
誰もが気軽にピットインできるワークスペースを設けます。雰囲気の良い貸し会議室があり、Wi-Fiはフリーです。地元だけでなく、周辺のホテルに宿泊しているビジネスマンたちの利用や認知度も高まると考えます。

### MAKE

気軽にものづくりができるスペースには、DIYの基本の道具をスタンバイします。住民にひらかれたコミュニティでは人々のチャレンジ精神が創発されます。

### EVENT

奥行きのある空間は、カフェ、ワークスペース、打合せスペースと、ゆるやかに区切られています。随時組み合わせをアレンジして、さまざまなイベントごとに使われることを想定しています。床面のレベルごとにつくる居心地の異なる空間は利用者の能動性を高め、「こんなふうに使ってみたい」という発想を引き出していきます。



# HAPPY STARTUP CITY

## 世界に誇れる 幸福起業都市 「TOKACHI」へ

### 起業都市十勝となるために必要なもの

#### ソフト

- \* 起業支援制度の整備
- \* 支援プログラム(イベント)の実施

#### ハード

- \* 誰もが日々アクセスできる拠点の整備  
(今回のプロジェクト)

### 世界的な起業都市 / 幸福都市のまち

アメリカ ポートランド 65万人	デンマーク オーフス 33万人	十勝 35万人 (帯広市 16万人)	ニュージーランド ウェリントン 20万人
------------------------	-----------------------	--------------------------	----------------------------

ポートランド、オーフス、ウェリントン……世界の起業都市を見ていくと、その必須条件は、まず人口ではないことがわかります。それよりも必要なものは、起業を促進するための支援制度やプログラムといった「ソフト」と、そのような意識の人々が日々集うことができる場や施設「ハード」が整備されていることです。

十勝にはすでに様々な起業・創業支援、事業創発支援が展開されてきました。そして今回、「LAND」という場を持ち、既存の「ソフト」と連動していくことで、十勝は一步ずつ、世界的な「幸福起業都市」へと成長していきます。

それは、人口増加という旧来型の成長ではない、成熟した日本の十勝という地方都市だからこそ成し得る「新しい成長のカタチ」です。住民の能動性と生活(Life)の質の向上をビジネスと連動させていきます。この試みの照準は、国内に留まりません。十勝から世界へ。